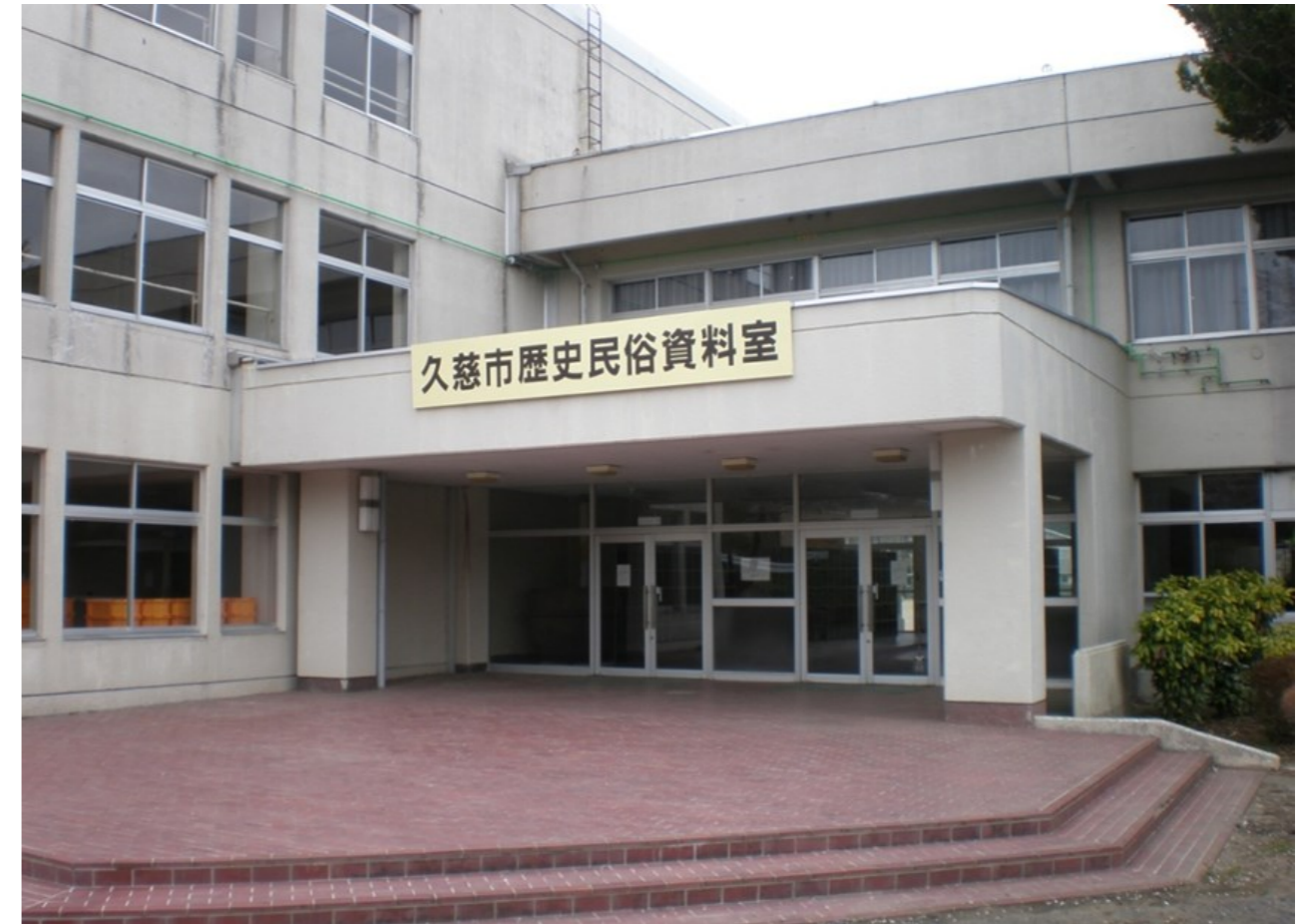


久慈市歴史民俗資料室



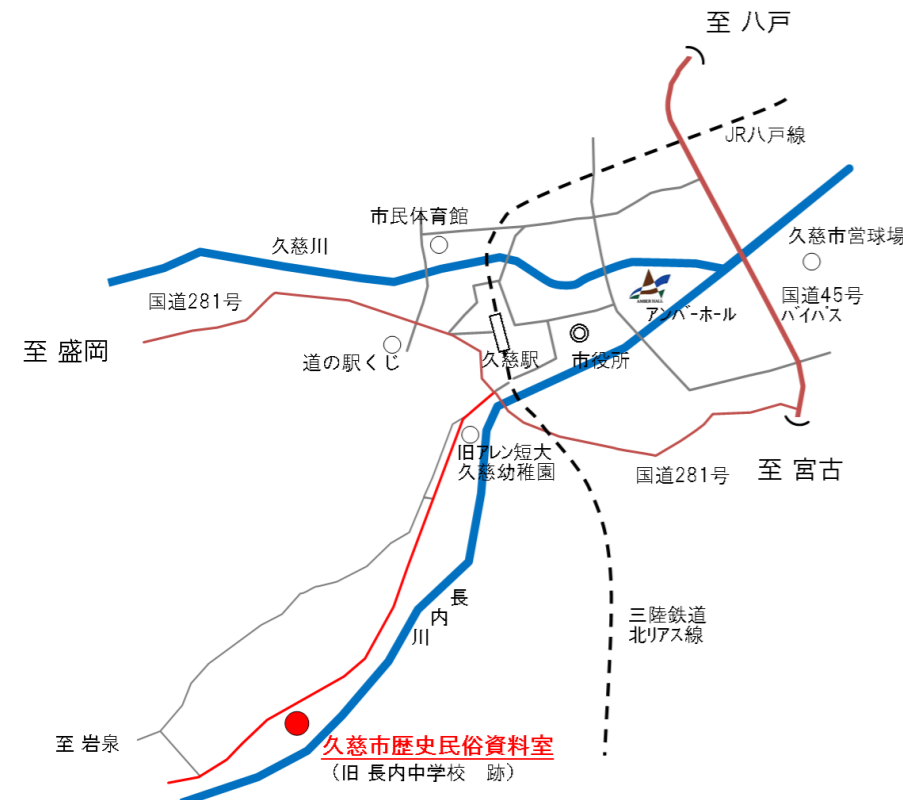
第3展示室

市内の遺跡から出土した土器や石器、琥珀製玉などの埋蔵文化財資料の展示



第4展示室

市内から収集した民具などの民俗資料の展示



久慈市歴史民俗資料室
所在地
〒028-0071
久慈市小久慈町37-32-1
(旧 長内中学校跡地)

※資料室には職員が常駐していないため、お問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ】
〒028-0051
久慈市川崎町17-1
アンバーホール 内
久慈市教育委員会
文化課 郷土文化係
TEL 0194-52-2700
FAX 0194-52-2730

久慈市歴史民俗資料室は、事前の予約申し込みを受けて見学に対応いたします。

連絡先 久慈市教育委員会 文化課 郷土文化係
(アンバーホール内)
電話 (0194) 52-2700

予約受付時間 月曜日～金曜日 (祝祭日・休日は除く)
午前9時～午後4時

久慈市教育委員会

資料展示室配置図



第1展示室 ・ 第2展示室

- ①久慈地方の砂鉄資源やたたら製鉄、常盤商会による製鉄、川崎製鉄久慈工場に関する資料、南部鉄瓶、鍛冶道具などの展示
- ②たたら製鉄や川崎製鉄久慈工場に関する文書、写真類、鍛冶神様の掛け軸、鉄の道具の展示

第2展示室

小田為綱・小田観螢に関する資料の展示



小田為綱
(おだ ためつな)
天保10年(1839)、宇部村(現在の久慈市宇部町)に生まれる。「陸羽開拓書」等による三陸地域の開発提言、「憲法草稿評林上段評論」により国民主権に基づく国家のあり方を示すなど、先見のかつ卓越した政治思想家といえる。後に衆議院議員となるも、病により明治34年(1901)、63歳で逝去する。

小田観螢

(おだ かんけい)

明治19年(1886)、宇部村に生まれる。14歳の時、家の破産により北海道小樽に渡り、奥沢小学校の代用教員となる。その頃から和歌を作り始め、大正8年(1919)に発刊した「隠り沼」が高く評価され、一躍歌壇に認められる。歌人として優れた歌を詠み、また教育者として情熱を燃やした。北海道歌壇育ての親と敬慕される。昭和48年(1973)、87歳で逝去。

